

チーム一中



やまゆり

一宮町立一宮中学校
 生徒数 320人(1年123名・2年94名・3年103名)
 発行者 校長 竹之内 達生
 電話 0475-42-3079

【学校教育目標】

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、
 人間性あふれる生徒の育成」

めざす生徒像

い	命を大切にし、おもいやりのある生徒	【友情】
ち	力を合わせ、協力を重んずる生徒	【団結】
の	のびのびと、明るく健康で体力のある生徒	【頑強】
み	未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒	【夢】
や	やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒	【礼節】

令和2年度1学期始業式と校長メッセージ。

1 はじめに：1学期着任式・始業式

6月1日(月)、一宮中学校の令和2年度の教育活動が2ヶ月遅れでスタートしました。

3密にならないよう間隔を開け、全員がマスクをした中、体育館の窓をすべてあけ換気をしながら着任式・始業式を行いました。

すでに、分散登校が始まり、学年職員については顔合わせができていますが、他学年の先生はまだ面識がないかと思われま

す。ここで改めまして今年度着任された職員を紹介しま

教頭 西周 信幸
 教諭 増田 亮 (2学年：理科)
 前川 裕幸 (1学年：保健体育科)
 米本 竜哉 (1学年：英語科)
 岩瀬 拓也 (3学年：保健体育科)
 戸田 遼平 (2学年：社会科)
 講師 緑川 大地 (1学年：数学科)
 田中 靖朗 (2学年：国語科)

スクールカウンセラー 谷澤 桃子

学習サポーター 田中 恭子

続いて、始業式です。始業式の中では3点(①学校生活 ②学習・行事 ③部活動)と、担任・副担任制の導入を式辞の中で、生徒たちに伝えました。

教育の大きな転換期である今年度は、本来新学習指導要領に基づいて「主体的、対話的で深い学び」を意識した授業づくりの転換、また、第3期千葉県教育振興基本計画の取り組みなど時代のニーズに即した、そしてグローバル社会・情報化社会で生き抜く力をつける教育実践をスタートさせる予定でした。しかし、臨時休校が長引いたこと、またいつ第2波が来るかわからない中、まずは**学びの保障を最優先に教育活動を進めていきます。**

また、生活面では検温を継続して行っていただけ、健康カードの記入をお願いします。

千葉県教育委員会から示されたものを基に進めてまいりますので、御家庭の御理解と御協力をお願い申し上げます。

2 校長から先生方に伝えたメッセージより(一部抜粋)

今年度のスタートは新型コロナウイルス感染拡大で、これまで私たちが経験をしたことのない、先の見えない中でのスタートとなります。この先も臨機応変に対応する場面が出るのが予想されます。また、再流行も想定されます。そんな厳しい状況ですので、**今年度は次の2点を重点に置き、教育活動を進めます。**

第1は「命を守る」ことを最優先にした対応や行動です。

今年度、部活動の対応がその1つです。春の大会に続き、総体も中止となってしまいました。それはコロナウイルス感染と共に、今まで練習をしていなかった中での、体力面の問題、熱中症の問題等が懸念されるためです。

自然災害への対応もあげられます。危機管理意識を常に意識しながら、教育活動に当たります。

第2は学力の向上と学びの保障です。

昨年度3月の学習ができなかったため、その内容を学ばせる保障が必要です。そして今年度入試制度が変わり、公立は1回の受検となることにより、学力の向上を目指し、私たちは実践しなければなりません。

まずは6月12日までは前学年の学習の補充から始めていきます。16日からは本格的に、今の学年の学習に入っていきます。そのために、7時間授業を進めます。

5教科についての学習計画は別紙にて配付します。

先生方の創造力と個々のもっている魅力を最大限に発揮して、今年1年「生徒も先生方も笑顔で毎日帰れるよう指導・支援にあたってほしい。」と願っています。

(4月1日に校長から先生方へ伝えたメッセージに一部加筆し掲載しました。)



教育活動について

3 今年度の教育活動について

(1) 当面の予定

6月1日(月)

- 2～3年のみ：着任式・始業式
学年日課（学級組織・役割決め）
清掃・入学式会場作り
給食を食べてから下校

6月2日(火)

- 1年：入学式 14：30開式
2～3年：学年日課 1～4校時
給食を食べてから下校

6月3日(水)

- 全学年：学年日課 1～6校時

6月4日(木)～ 特別日課開始

- ※ 7校時授業で実施。

(目的・実施期間)

- 授業のコマ数を増やして、前学年の補充と4月の学習内容からの指導を行う。
- 段階的な実施として10月までは特別日課で実施する。その後は、学習の進捗状況を鑑み、延長するか検討する。

(2) 授業実施についての段階的な取り組み

- ① 6月4日～6月12日まで・・・前学年の学習を中心とする。終了後は現学年の内容を実施(2～3年は一斉授業)

<授業実施場所>

- 1年：教室 2年：GSSセンター 3年：体育館
(天候・気温上昇等の場合、教室で行うこともある。)

- 国語・社会・数学・理科・英語の5教科は毎日行う。
- 残りの2時間で音楽・美術・美術家庭・保健体育・道徳・総合・特別活動の授業を日ごとに決め実施
- 2～3年の一斉授業では学年職員が机間指導に入る。
- 6月12日(金)は2, 3年生は前学年の標準学力テストを実施。
- 6月12日までに、各学年ともオンライン授業の体験をさせ、コロナ感染第2波に備える。

- ② 6月16日(火)以降・現学年の学習を実施

- 各学年とも教室で通常の授業形態に戻る。
・水泳は今年度は実施しない。

(3) 対外行事や校内行事について

- 総体は中止となりました。(別紙参照)
- 体育祭・・・体育的行事として1日行うが、従来の体育祭の形では行わない。
11月中に実施予定
- 職場体験学習・・・実施予定
- 合唱コンクール・・・規模を縮小して実施予定
- 修学旅行・・・11月8日～10日

- ・ 夏季休業期間
8月1日～8月23日
- ・ 冬季休業期間
12月25日～1月6日
- ・ 通知票の発行日
10月1日発行



(4) 授業時数確保のための時数計算と方策

3月から実質3ヶ月間休校が続いた。

本年度に限れば2ヶ月

(実質7週・・・約210時間分の未実施)

不足分を補うための時数

6月以降7時間で実施した場合、

- 6月 23時間
- 7月17日までで13時間
- 夏季休業短縮で7時間×8日=56時間
- 8月24日スタートで7時間×5日=35時間
- 1学期に実施していた体育祭行事削減
練習時間と当日の体育祭の時間を含めた時間で約33時間
- 1, 2年宿泊学習・校外学習中止

6～12時間

8月末までに156～162時間

(48～54時間マイナスになる)

- 2学期以降で上記のマイナス分を補うため7時間授業を10月まで約8週で40時間
- ※ 10月末までに196～202時間の補充ができる予定です。その他にも総体中止や生徒会行事ができなかったため、その分の時間を加えると210時間にほぼ到達することが予測できます。なお、3年生にとって入試で不利益にならないよう随時検討していきます。

(5) お願い

5月18日に千葉県教育委員会より「新型コロナウイルス感染症 学校における感染対策ガイドライン」が出されました。

その中に「健康観察の徹底」があり、「家庭における登校前の検温・風邪症状の確認」「学校における登校時の健康状態の確認」の項目があります。それに従いまして、家庭で健康チェックシートを記入していただき、「学校では昇降口でチェックシートをクラスごとのケースに提出し、クラス名簿に記入する。」ことを実施します。

(健康なら○ チェック項目がある場合は△を付ける)

また、体調不良が認められる場合は保護者に連絡し、帰宅させますので、御理解・御協力をお願いします。



(文責 校長 竹之内達生)

